

スキッピングストーン

エグゼクティブ ヴァイスプレジデントに奥山 博司が就任



東京 - 2020年10月13日 - グローバルなエネルギー市場に関するコンサルティング及びテクノロジーサービスを提供するスキッピングストーンは、ニーズが高まるリスク管理サービス及び卸売市場での取引支援サービスを牽引するエグゼクティブ ヴァイスプレジデントに奥山博司が就任したことを発表いたします。商品取引・先物取引、リスク管理手法、その他関連分野での事業成長戦略支援等の取り組みを通じ、日本及び海外企業の成長を支援してまいります。

ニューヨークの商品取引所の立会取引で実績を積み、ユニコムインターナショナル社及び、自己勘定取引を行う日米合併プロップファームの社長として、ニューヨークをはじめ、日本、シンガポール、香港などでの取引・運用事業を統率する等、グローバルなマーケットでの商品取引やリスク管理の豊富な経験を有しています。ユニコムインターナショナル社在籍中、コモディティデリバティブ取引環境が進化することに伴い、戦略の見直しからリスク管理の対応等、運営体制を柔軟に変更・改善を図りながら組織を牽引いたしました。日本へ帰国後、日産証券社で複数の部署を統括し、海外事業をはじめ、経営戦略策定プロセス等にも関与・貢献いたしました。

スキッピングストーンでは、グローバル・リスク管理サービス、ETRM（エネルギー取引・リスク管理）システムに関する支援サービス、テクノロジーサービスを牽引するパートナー、ジョン・ブラウンと共に、グローバル企業での経験や成功事例等を活かし、日本のエネルギー市場で事業展開されている企業の皆様を、これまで以上に積極的に支援してまいります。また、日本のエネルギー及びコモディティデリバティブ業界での実績を活かし、海外の商品取引所の日本市場への参入支援にも取り組んでまいります。

スキッピングストーン会長兼 CEO ピーター・ウェイガンドは次のように述べています。「奥山が、グローバル企業で経営幹部としての経験を有する弊社のリーダーシップチームに加わったことで、クライアントの皆様の課題解決に向けた支援強化に繋がると確信しています。」

日本代表の岸田修一は次のように述べています。「グローバル市場に於けるエネルギー卸売取引、コモディティデリバティブやリスク管理に於いて豊富な経験を持つ奥山が、当社の日本チームに合流する事により、自由化された日本の電力・ガス市場で事業を展開する企業の皆様をサポートする体制を強化しました。」

スキッピングストーンについて

スキッピングストーンは、エネルギー市場の変化への対応、ビジネスチャンスへの投資、リスク管理などに関するコンサルティングを通じクライアントをサポートする、エネルギー分野専門のコンサルティング会社です。電力、ガスの小売及び卸売事業、発電所や LNG 基地等のアセット、再生可能エネルギー、エネルギー関連テクノロジー、リスク管理サービス等を提供しています。業界の専門知識及び豊富な経験を有するエキスパートが各プロジェクトをリードする当社のビジネスモデルが、これまで 270 社以上のお客様の業績向上の実現に貢献しています。ボストンに本社を置き、アトランタ、ヒューストン、ロサンゼルス、東京、シンガポール、ロンドンにオフィスを構えています。

詳しくはホームページをご覧ください。

日本語 : www.SkippingStone.co.jp、英語 : www.SkippingStone.com

メディア連絡先

スキッピングストーン合同会社

Japan_info@skippingstone.com

(03) 5521-1070